

港湾空港

海上輸送等の拠点形成

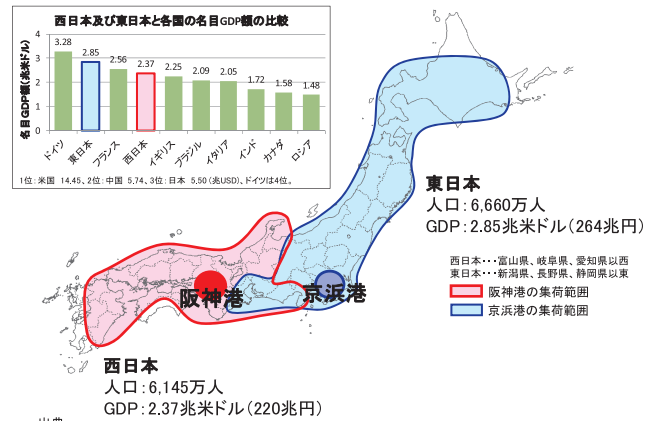
四面を海で囲まれた我が国が、国民生活や産業活動に必要な物資、製品等を安定的かつ低廉に輸送するため、海上輸送ネットワークや臨海部における企業活動の拠点となる港湾を整備します。

国際コンテナ戦略港湾「阪神港」のハブ機能強化

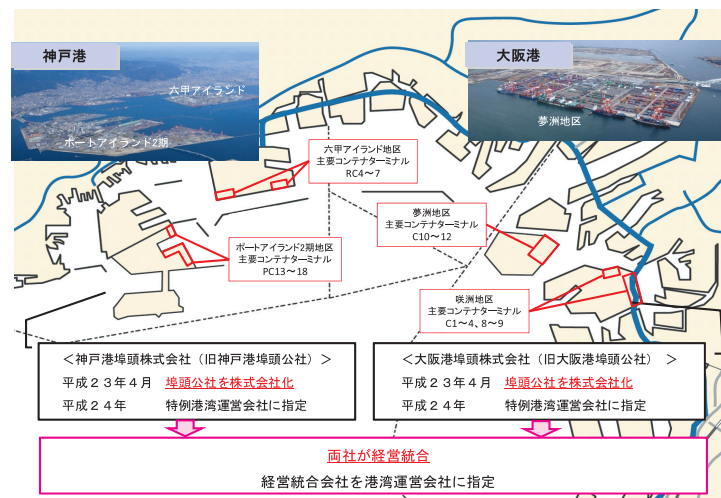
釜山港等アジア諸港との国際的な競争がますます激化するなかで起こった東日本大震災により、地域の産業インフラは破壊され、京浜港へのフィーダー輸送が滞り、釜山港等へ貨物が流出するなど、海上輸送網にも大きな打撃となり、我が国港湾の国際競争力の回復が急務となっています。

このため、国際コンテナ戦略港湾（阪神港）において、ハブ機能を強化するためのインフラ整備、フィーダー輸送活性化による貨物集約、「民」の視点を取り込んだ港湾の一体運営など、国家戦略として様々な施策を総動員することで、成長戦略の実現ひいては日本再生を図ります。

国際戦略港湾「阪神港」の集荷圏概念図



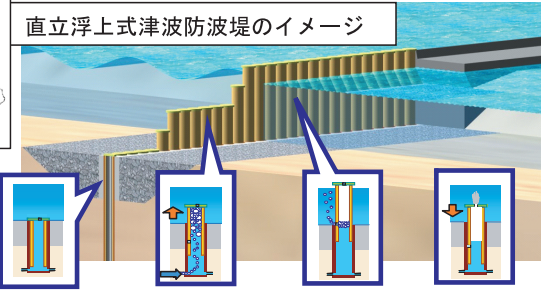
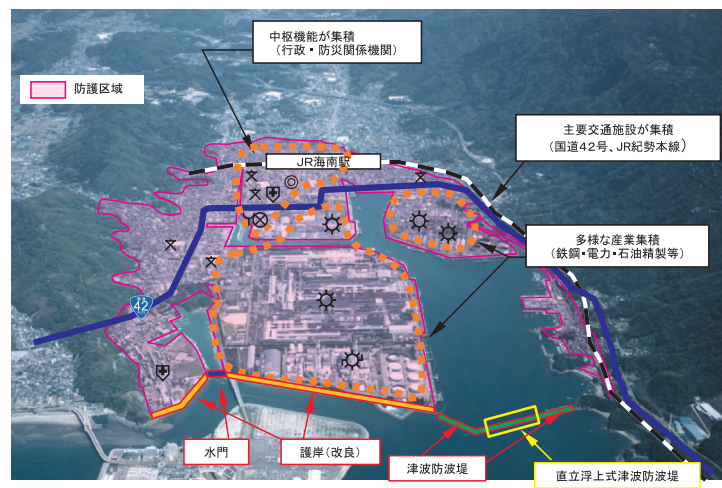
国際戦略港湾「阪神港」の一体運営の実現



大規模災害への対応

東南海・南海等の大規模地震の津波により、甚大な被害が危惧される和歌山県海南市において人命・財産を防護するため津波防波堤の整備を推進します。

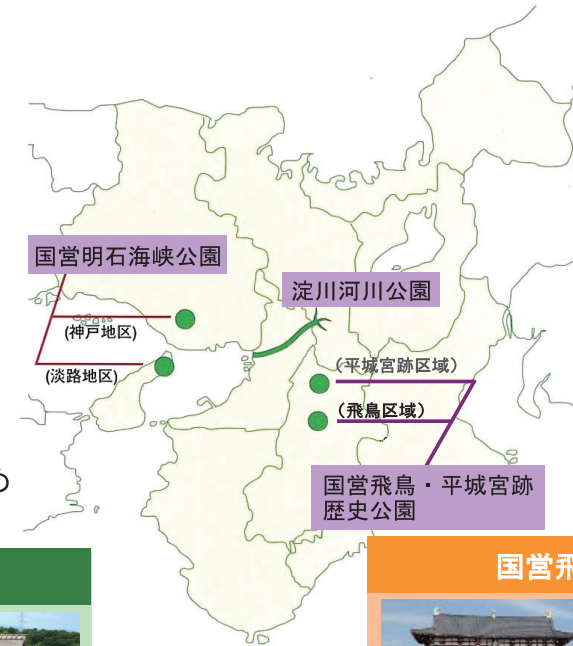
また京阪神都市圏における大規模地震発生時の災害復旧活動の核となる、堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点において、緊急物資の輸送活動の支援や応急復旧活動が円滑に実施できる様、訓練の実施等により運用体制を強化します。



公園

近畿では、3つの国営公園を整備・管理しています。

- ・近畿圏における広域レクリエーション需要の増大に応える
 - ・豊かな自然環境を守り育てる
 - ・自然とふれあい、人と人の交流の場となる
 - ・歴史・文化的遺産の保存・活用を図る
- など、各公園毎に役割を分担しながら、多くの方に利用していただけるように、整備を進めるとともに、適切な管理に努めています。



国営飛鳥・平城宮跡歴史公園(飛鳥区域)の整備推進

我が国古代の政治と文化の中心として栄えた飛鳥地方では、その豊かな自然と文化的遺産の保存・活用を図る施策の一環として、祝戸、石舞台、甘樫丘、高松塚周辺、キトラ古墳周辺地区の5地区で国営公園の整備を行っています。

キトラ古墳周辺地区については、特別史跡キトラ古墳や史跡権隈寺跡の周辺環境の保全や体験学習の場としていくため、平成21年度より基盤整備を行っており、引き続き事業の推進を図っていきます。



営繕

合同庁舎整備と既存官庁施設の有効活用

国の事務・事業を円滑に進めるためには、良質な官庁施設が必要不可欠です。合同庁舎整備を進めると共に、既存官庁施設の有効活用を図ることが重要です。

そこで、既存施設の耐震改修を推進するとともに、利用実態の変化に対応した模様替え、狭隘解消のための増築、環境負荷低減技術の活用等により、新築と同等の性能を確保する改修(リノベーション事業)を推進しています。

